

令和7年度

北陸コメサロン

～コメ農家に伝えたい、戦略から始まる輸出～

海外市場は、国産米の新たな需要として注目されています。

輸出をこれから始めたい方、輸出を拡大したい方、
この機会にぜひご参加ください！

今回は、輸出を伸ばしていくために重要な「戦略」がテーマです！

日時

3/5(木曜日)

14時～16時30分

開催方法

Microsoft Teams によるオンライン配信（**参加無料**）
※事前申込制



プログラム

1. 米の輸出拡大に向けた政策について

農林水産省農産局企画課米穀貿易企画室

2. 海外における米の市場動向等について

独立行政法人日本貿易振興機構 金沢貿易情報センター（JETRO金沢）

3. 事例紹介

有限会社山波農場、株式会社ファームNINJAP0、株式会社吉兆楽

4. パネルディスカッション

テーマ：輸出をスタートする前の準備

戦略的に輸出する上で重要な「価格」や「体制づくり」について 等

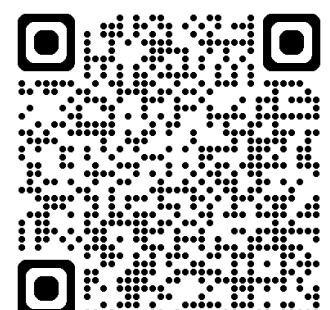
申込方法

下記のURL又は右の二次元コードから申込フォームにアクセスして
必要事項を記入の上、お申し込みください。

申込締切：令和8年2月27日（金曜日）12時

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/seisan/r7komesaron.html>

※お申込みによって得られた個人情報は厳重に管理し、本イベントの運営に限り使用させていただきます。



北陸コメサロン

～コメ農家に伝えたい、戦略から始まる輸出～



パネリスト



よしかわ なおゆき
吉川 尚孝 氏

独立行政法人日本貿易振興機構
金沢貿易情報センター 係長

貿易振興を行う政府系機関として、国内外120を超える拠点において、海外ビジネスを通して成長を目指す日本企業を支援。海外各地の最新情報の提供や商談機会の形成、伴走型支援を実施。



やまなみ つよし
山波 剛 氏

有限会社山波農場
代表取締役

国内相場に左右されない輸出用米生産拠点の構築を目指し、
海外で食品事業を展開する実需者との合同会社を設立予定。
生産から流通まで一気通貫する取組で注目を集めます。



もうり なおと
毛利 直人 氏

株式会社ファームNINJAP0
代表取締役

海外の寿司店等で使用される米を低コスト生産。「日本の美味しい米を食べてもらいたい」という思いで、輸出事業者・富山県内の生産者とタッグを組む。共に海外での商談を行うなど、一丸となって輸出拡大に取り組む。



みづの よしひこ
水野 義彦 氏

株式会社吉兆楽
専務取締役

新潟県産米を中心に独自の熟成・鮮度技術（氷温・雪温）を活用し
高付加価値化を図る。高品質な日本産米を求めるニーズを捉えつつ、OEMも含めた多様な商流で価値が理解される商品を輸出。

お問い合わせ

北陸農政局 生産部 生産振興課（米輸出産地育成係）☎076-232-4302